

日本臨床スポーツ医学会
Japanese Society of Clinical Sports Medicine

平成 24 年 10 月 吉日

ご担当者 殿

日本臨床スポーツ医学会
理事長 福林 徹
担当理事 谷 諭

公開シンポジウム開催のご案内及びパンフレット掲示のお願い

拝啓 秋冷の候、貴会におかれましてはますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
この度はぶしつけながら、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

私ども日本臨床スポーツ医学会は、毎年、さまざまなスポーツ医学の話題を取り上げ、
公開講座を開催し、スポーツ医学と安全なスポーツ活動の啓発を行なっております。

今年度は、『スポーツでおきる脳のけがー脳震盪から高次脳機能障害までー』という
テーマのもと、添付のパンフレットのような内容で開催致します。是非、開催の趣旨に
ご賛同いただき、同封のパンフレット掲示また関係者へのご案内にご協力を賜りたくお
願い申し上げます。多く皆様のご参加をお待ち申し上げます。

なお、お申込は同封のパンフレットの裏面に必要事項をご記入の上、ファックスにて
お申込み下さい。(お申込み用紙が不足する場合には、大変恐縮ですがコピーにてご対
応いただきますようお願い致します。)

突然のお願いで大変失礼とは存じますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら貴会のますますのご発展をお祈り申し上げます。

敬具

スポーツでおきる脳のけが —脳振盪から高次脳機能障害まで—

会 期

2013年1月12日(土) 14:00~17:00

会 場

東京ステーションコンファレンス サピアタワー6階「602」

主 催

日本臨床スポーツ医学会

参加費

無料 (定員220名・先着順)

プログラム

司 会

*敬称略

谷 諭 (東京慈恵会医科大学脳神経外科 教授)

講 師

*敬称略

1 あいさつ 谷 諭 (東京慈恵会医科大学脳神経外科 教授)

2 脳の怪我
脳振盪や致死的外傷 野中雄一郎 (東京慈恵会医科大学脳神経外科 助教)

3 スポーツでの頭部外傷
柔道 野地 雅人 (神奈川県立病院機構神奈川県立足柄上病院脳神経外科 部長)
ラグビー 佐藤 晴彦 (聖隷三方原病院脳神経外科)
サッカー 大橋 洋輝 (東京慈恵会医科大学脳神経外科 助教)
ウィンタースポーツ 福田 修 (斎藤記念病院脳神経外科 院長)

4 後遺症とリハビリテーション 橋本 圭司 (国立成育医療センターリハビリテーション科)

5 総合討論

応募方法

参加を希望される方は、パンフレット裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、2012年12月21日(金)までに下記の事務局まで、ファックスまたは郵送してお申込下さい。なお、お申込は先着順で定員220名になり次第、〆切とさせていただきますので予めご了承下さい。

また参加申込書がない場合には下記の事項を用紙にご記入の上、お申込下さい。

①「日本臨床スポーツ医学会公開シンポジウム参加希望」 ②氏名 ③年齢 ④住所 ⑤参加希望人数

ご参加が確定した方々へは、2012年12月28日(金)までに参加証をお送りさせていただきます。なおご参加いただけない場合には、ご通知いたしませんので予めご了承下さい。

参加申込書

2013年 日本臨床スポーツ医学会公開シンポジウム
『スポーツでおきる脳のけが
—脳振盪から高次脳機能障害まで—』

「日本臨床スポーツ医学会 公開シンポジウム」準備事務局宛

FAX : 03-3547-2914

フリガナ 氏名		年齢	
住所	〒		
参加希望 人数			

〆切 : 2012年 12月 21日(金)

お申込・お問合せ先

「日本臨床スポーツ医学会公開シンポジウム」準備事務局
〒104-8172 東京都中央区築地1-13-1
(株)アサツーティ・ケイ メディカル事業室内
FAX : 03-3547-2914